

3.水質検査結果

表3に尻別川における人の健康の保護に関する環境基準項目の水質検査結果を示す。

表3 尻別川の水質検査結果

[採水日：令和7年6月11日（天候：晴）]

水質検査項目名		箇所名・検査時期	尻別川 比羅夫橋 水質検査結果	環境基準値	環境基準値との 適合状況
1	現地測定項目	採水時刻	9:30	—	—
2		気温 (°C)	20.8	—	—
3		水温 (°C)	17.5	—	—
4		色相・外観	無色・透明	—	—
5		臭気	無臭	—	—
6		透視度 (度)	50以上	—	—
1	人の健康の保護に関する環境基準項目	カドミウム (mg/L)	0.0003未満	0.003以下	適合
2		全シアン (mg/L)	不検出(0.1未満)	検出されないこと	適合
3		鉛 (mg/L)	0.001未満	0.01以下	適合
4		六価クロム (mg/L)	0.002未満	0.02以下	適合
5		砒素 (mg/L)	0.001	0.01以下	適合
6		総水銀 (mg/L)	0.00005未満	0.0005以下	適合
7		アルキル水銀 (mg/L)	不検出(0.0005未満)	検出されないこと	適合
8		PCB (mg/L)	不検出(0.0005未満)	検出されないこと	適合
9		ジクロロメタン (mg/L)	0.001未満	0.02以下	適合
10		四塩化炭素 (mg/L)	0.0002未満	0.002以下	適合
11		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.0002未満	0.004以下	適合
12		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.001未満	0.1以下	適合
13		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.001未満	0.04以下	適合
14		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.001未満	1以下	適合
15		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	0.0002未満	0.006以下	適合
16		トリクロロエチレン (mg/L)	0.001未満	0.01以下	適合
17		テトラクロロエチレン (mg/L)	0.001未満	0.01以下	適合
18		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	0.0002未満	0.002以下	適合
19		チウラム (mg/L)	0.0006未満	0.006以下	適合
20		シマジン (mg/L)	0.0003未満	0.003以下	適合
21		チオベンカルブ (mg/L)	0.002未満	0.02以下	適合
22		ベンゼン (mg/L)	0.001未満	0.01以下	適合
23		セレン (mg/L)	0.001未満	0.01以下	適合
24		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.08	10以下	適合
25		ふっ素 (mg/L)	0.05未満	0.8以下	適合
26		ほう素 (mg/L)	0.07	1以下	適合
27		1,4-ジオキサソ (mg/L)	0.005未満	0.05以下	適合

4.水質検査結果について

検査結果から、比羅夫橋における尻別川水質は、「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和46年環境庁告示第59号）で示される「人の健康の保護に関する環境基準」に適合する水質となっている。

今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的に水質をモニタリングしていくことが必要と思われる。

3.水質検査結果

令和 3 年 6 月 23 日に実施した水質検査結果を表 3 及び別図 2 に示す。

尻別川の水質検査地点は、「昭和 46 年環境省告示第 59 号 水質汚濁に係る環境基準」による河川環境の水質 A 類型基準に該当する流域である。

表 3 尻別川の水質検査結果

	比羅夫橋 (尻別川下流)	八号川・尻別川 合流点	中野橋 (尻別川上流)	環境基準との適合状況
採水日	令和 7 年 6 月 11 日 (天候:晴のち曇)			<p>水温は 13.6~17.5℃で透視度は 3 地点ともに 50 度以上であった。</p> <p>水質の外観や臭気に異常は認められなかった。</p>
採水時刻	9:30	10:30	11:00	
気温 (°C)	20.8	21.8	21.5	
水温 (°C)	17.5	16.2	13.6	
色相・外観	無色・透明	無色・透明	無色・透明	
臭気	無臭	無臭	無臭	
透視度 (度)	50以上	50以上	50以上	
pH	8.0	7.6	7.8	pH は 7.6~8.0 で、河川環境の A 類型基準 (6.5~8.5) に適合している。
BOD (mg/L)	1.9	0.7	1.5	BOD は 0.7~1.9mg/L で、河川環境の A 類型基準 (2mg/L 以下) に適合している。
SS (mg/L)	1.6	2.6	1.0	SS は 1.0~2.6mg/L の範囲で、河川環境の A 類型基準 (25mg/L 以下) に適合している。
DO (mg/L)	11.9	11.6	11.0	DO は 11.0~11.9mg/L の範囲で河川環境の A 類型基準 (7.5mg/L 以上) に適合している。
大腸菌数 (CFU/100mL)	7	74	18	大腸菌数は、7~74 CFU/100mL の範囲で河川環境の A 類型基準 (300 CFU/100mL 以下) に適合している。

4.水質検査結果について

河川の水質は、3地点ともにpH、SS及びDOがAA類型に該当する水質でした。比羅夫橋のBOD、八号川・尻別川合流点の大腸菌数及び中野橋のBODについてはA類型に該当する水質であり、本検査流域に指定されている河川環境のA類型基準に適合する結果であった。

今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的な水質モニタリングが必要と思われる。

なお、参考資料として生活環境の保全に関する環境基準及び河川環境の類型指定状況を別紙で示す。